



今月のみさとし/人はせめて世の変革の様な非常重大の時機に魂の覚醒を得ねば遂に其の機を永久に逸するに至るであろう。(真行10頁)

謹んで新年のお慶びを申し上げます

令和3年元旦



第140回 解脱金剛御生誕祭

金剛さまの御恩に報い、真心から生誕を祝う



頌徳碑前にて慶讃文を奏上される岡野理事長



岡野家のご法要で真心からの心経を厳修



式典前に献灯台へ火を灯す会員

金剛さまが御生誕された11月28日、爽やかな秋晴れの中、令和2年の六次行事の最後となる第140回解脱金剛御生誕祭が御霊地にて開催された。

今回も、新型コロナウイルス感染症対策として、参加者の人数が制限され、全国会員代表650名が参列した。また、お山内に受付を設置し、検温、手指の消毒、参加用リボンなどの確認を行った。会場は、ソーシャルディスタンスのために間隔を空けて椅子席が設けられた。

前日の27日は、コロナ禍の影響により全国支部長会が中止となる中、午前10時30分より岡野英夫理事長はじめ本部役員が参列し奉告祭が行われ、午後1時から献灯式および支部活動目標報告の儀が執り行われた。

当日は、御生誕祭に先立ち、岡野御本家において、岡野御本家先祖代々之御法要が、根岸洋明多聞寺長老の導師により営まれた。御法要後は、服部宇之輔常任



献花之儀にて五輪宝塔へ菊花を捧げる本部役員

理事が解脱会を代表して挨拶し、岡野茂樹岡野御本家当主が謝辞を述べた。

御生誕祭は、お山にて午前11時に開式。開式の辞、尊者のみ声拝聴、御生誕祭の歌と進み、頌徳碑前にて岡野理事長が慶讃文を奏上した。

献華之儀では岡野理事長ら本部役員が五輪宝塔に、全国教区長が頌徳碑へとそれぞれ菊花を捧げた。勤行後、式辞において岡野理事長は、「不安な心に苛まれたり、深い闇夜に迷い込んでしまった時には、心の底から宝号を念じ、解脱金剛さまにご教授を頂くことが大切な学びの姿



岡野理事長の式辞を拝聴する参加者一同

勢です。会長亡きあととは、この碑に向かい跪き、声なき声によって学べよと申されました。声なき声を崇高なる啓示として魂で聞き、危機に際してその打開の道をたどることが、恩師に対するみ弟子としての心得でありましょう」と述べた。続いて、三宮幸雄北本市長からのお祝いのメッセージが代読された。

なお、今回も東京ブロック青年部OB協力のもと、インターネットを通じて祭典の様子がライブ配信され、その録画映像は現在も解脱会ホームページ会員専用ページから視聴することができる。

令和3年 役員就任式

新たな体制で一步を踏み出す



11月28日、解脱金剛御生誕祭終了後、御霊地・解脱研修センターにて、本会が定める会規に従って本部役員選任会議が行われ、来年度からの新たな本部役員が選出された＝下記本部役員リスト参照。

会議終了後、午後3時からは、太神社殿前にて役員就任式が執行された。

岡野英夫理事長による祝詞奏上をはじめ厳かに神事が行われた後、五輪宝塔前に移動し、役員改選の報告と金剛さまのご遺志にしたがい更なる躍進に向かい精進することを誓った。

来年より新役員による新体制の中で、本会は新たな一步を踏み出す。

本部役員

敬称略 任期：顧問は終身 その他の役員は令和3年1月1日～4年12月31日

【顧問】

渡辺 孝彦

浦島 實

津村 英雄

武前 桂三

宮島 喜逸

廣川 貞雄

関 日出夫

飯田 俊郎

木村 正則

【理事長】

岡野 英夫

【常任理事】

岡野 英夫

早川 廣美

西村 晴雄

服部宇之輔

岩田 豊美

田村 和彦

関 僚子

【理事】

岡野 英夫

早川 廣美

西村 晴雄

服部宇之輔

岩田 豊美

田村 和彦

関 僚子

倉田 正治

宮坂 保徳

田中 宏明

藤原 博

和田 雅夫

堀越 興二

皆川 朋子

藤原 了

車 康平

白木 好雄

福井 恒明

笹倉 範久

池松 康博

【監事】

関谷伊和男

宮崎 尚

重賞 廣美

黒姫出張所・天茶収穫感謝祭

天の恵みに感謝を捧げる



11月20日、長野県信濃町の黒姫出張所にて第52回天茶収穫感謝祭が行われ、天茶の収穫に真心からの感謝が捧げられた。今回もコロナ禍のため、岡野英夫理事長はじめ本部役員代表のみで催行した。

当日は、黒姫弁財天大神、天囀蔵五柱五成大神に参拝の後、正午より黒姫支部道場にて式典が行われた＝写真。参拝中は曇り空で傘をささずに済んだが、式典の直前から大粒の雨が降り出した。式典は、開式の辞、修祓、献饌、祝詞奏上、玉串奉奠、拝礼行事と進み、滞りなく終了した。

なお、直会は感染症対策により中止となった。

津之守弁財天・冬祭

真心からの祈りを捧げた

冬晴れの中、12月1日正午より本部道場報恩日に先立ち、四谷津之守弁財天にて冬祭が行われ、本会会員や地元住民が集集した。

同弁財天は、金剛さまが御在世中より荒木町周辺の守護神として荒木町町会のみならず本会員からも篤く崇敬されてきた。

当日は、早川廣美常任理事が祝詞を奏上された後、稲子知義津之守弁財天崇敬会会長や荒木町町会関係者らが玉串を奉奠し、日頃より御守護いただいていることに対して、真心からの感謝の祈りが捧げられた。

その後、会員たちは金丸稲荷を参拝、午後からは報恩日行事に参加した。



仲介者養成コース

活躍できる仲介者を目指して

11月21日、仲介者養成コースが御霊地・研修センターにて開催され、19名が参加した。

前回同様新型コロナウイルス感染症対策として、マスクやフェイスシールドの着用、手指の消毒、今回は研修終了の一週間後の健康状態の確認の聞き取りを行い、安心して研修に参加できるよう工夫された。

午前10時、大賀光夫修法部長は「コ

ロナ禍の中、ご参加いただきありがとうございます。研修で学んだことを教区、支部に持ち帰り活躍していただければ、金剛さまもお喜びになると思います」と挨拶を述べた。続いて、修法シートを用いて、「第1章実修の基礎編」を岩田始修法部次長より学んだ。

その後、7班に分かれての実修が行われ、参加者はそれぞれ修法の心得を終始、真剣な表情で学んでいた。



最後に、大賀修法部長の「支部で仲介者としてお使いいただく」と題する講話から学びを得た。参加者たちは、「仲介にお使いいただく心構え、目的などを再確認できて良かった」「課題となっていたところを理解することができた」などの声があがり、有意義な研修となった。

兵庫教区第81回穴栗萬霊魂祭塔建立記念祭

地元住民からお供物も

令和2年11月23日、晩秋の気配が漂う兵庫県穴栗市において、第81回穴栗萬霊魂祭塔建立記念祭が開催された。今回は新型コロナウイルス流行の影響により、教区役員のみでの代表参拝となった。時節柄、実行委員が地元のご批判も覚悟しつつ準備が進められる中、祭典前に地域住民の方々からお供えにと御神酒や野菜を頂く場面があり、81年間にわたる

先人先覚者の苦労や地元の安積支部が培った地域への貢献に感謝すると共に、当行事の重要さを再認識した。笹倉範久兵庫教区長は式辞にて「万物万霊に感謝とは新型コロナウイルスにも感謝」と述べ、参加者からは、総ての生命の共存共栄が本来の姿であると再認識する大切さを新型コロナの流行が知らせていると気づいた、との声が聞かれた。



また、「今回は役員の代表参拝となりましたが、金剛さまの思い、先人先覚者の思いを受け継ぎ、次回の建立記念祭に向けて更に精進をして、多くの会員とお会いできることを楽しみにしています」との感想も寄せられた。

滋賀教区第54回琵琶湖感謝供養祭

一致協力して無事に開催

滋賀教区では54回目となる「琵琶湖感謝供養祭」を、10月25日に開催した。当初は5月の開催を予定していたが、コロナ禍の影響で延期となり、開催中止の声も出る中、教区役員や会員の熱意により教区全体が協力して予防対策を講じることを確認して、実現を果たした。天候に恵まれた当日、臨時便により彦根港を出港した参加者たちは、まず琵琶湖湖上にて船内に設けられた祭壇を通じ

て青年部の司会の下、供養祭を開催。その中で、日頃より琵琶湖から多大な恩恵を頂いている御礼と有縁無縁萬霊に対して感謝の誠を捧げようと持ち寄られた天茶で、92名の参加者全員が真心の天茶供養を行った。太田豊地教区長は挨拶で、琵琶湖の恩恵や水への感謝について語り、コロナ禍の中で開催に尽力した会員を労った。その後、竹生島に上陸して弁財天神社



を参拝した後、船内でお弁当を開き、湖上を楽しみながら彦根港へと帰港した。滋賀教区の重要な行事の一つである当供養祭が、コロナ禍の中でも教区内が一致協力して開催できたことは、会員たちの大きな自信へとつながった。

滋賀教区・健康指導研修会

免疫力アップを学ぶ



滋賀教区では10月31日、健康指導研修会を関西道場にて開催。堀川剛史指導員出講のもと、総勢58名が参加した。今回は「免疫力アップと自療法」と題し、堀川指導員よりコロナ禍の日常での免疫力アップの手法として、笑う大切さ、腹式呼吸による整腸法、日光浴の有効性、良質な睡眠、半身浴などで体温の上昇を図るなどの方法や、互いの存在を喜び合える夫婦関係を築き他人に喜びを与えることで自身が成長するなど、幸せな家族から社会へ向けて幸せの輪を広げることの重要性などを学んだ。参加者は今回、参加できなかった仲間の会員や縁ある人へこの日の学びを伝えようと誓い合い、散会した。

スポットライト

喜んでもらえる人を増やす

北陸教区・福井加茂河原支部 増永 憲治 (46歳)

眼鏡メーカーに勤務する増永憲治さんが、自身の活動の中で眼鏡の曇りを防ぐグッズ「くもらナイス!」を開発し、コロナ禍で奮闘している医療従事者に役立ててもらおうと、地元である福井県鯖江市に50個を寄贈。このことがテレビや新聞でも取り上げられ、大きな評判となっている。

新型コロナウイルスの影響で眼鏡の受注が減る中、「今だからできることはないか」といくつかのプロジェクトを立ち上げ展開していた増永さん。その時、耳にしたのがコロナ禍でマスク着用が日常化する中で、眼鏡の曇りに悩む声だった。

「くもらナイス!」を眼鏡が曇って困っている方になんとか届けたいとの思いで、YouTubeで動画を配信するなど、様々な活動の場を広げている。

増永さんは自身の歩みを振り返り、



「たくさんの方のお力添えがあり、このようなお運びを頂き、お蔭さまに感謝です。17年前から自身のチャレンジ活動が始まり、モノづくりを通して、100人規模の親子でのワークショップ、福祉施設への慰問等、多くの経験をさせていただいた。このように評価され喜んでくれたのは、今までお世話になった方への恩返しに繋がっている。そのきっかけは青年部での学びがなかったら、これまでの運びとはなかった」と語った。

令和2年 各種表彰受賞者

創設50周年支部表彰(2支部)

大阪教区 川西栄町支部
兵庫教区 明石太寺支部

退任支部長褒賞(5名)

川崎大師支部 重田 隆
小田原曾我支部 徳田 繁雄
名古屋西味鏡支部 近藤 園子
佐賀有田支部 久島 昭二
沖縄うるま支部 瑞慶山良吉

高齢功労者表彰(16名)

足寄町東支部 安久津律子
旭川豊岡支部 森下 勇
十和田支部 中屋敷もみ子
岩手大槌支部 山崎 秀子
群馬藤岡支部 中柴 勝祐
桐生相生支部 大川 博之
佐野高砂支部 齋藤 悦子
長野中込支部 柳澤 賢治
多摩支部 三室 和子
川崎宮崎台支部 山口 正子

日本橋支部
千葉木更津支部
神戸山手支部
天草本渡支部
福岡宇美支部
元早稲田支部

越田 晴枝
杉本 龍之
瀧 賢太郎
若杉 和子
村上志津江
中村 勝則

神奈川厚木支部
福井加茂河原支部
大阪松虫支部

堀 精二
横山 高信
永田 秀夫
富子

大阪松虫支部 文林学院 永田 秀夫
神戸中央支部 舟橋 博
神戸灘支部

香川多度津支部 砂本 健

福岡宇美支部
熊本大津支部 池松 康博
熊本大津支部 池松 節子
米国解脱教会
丸和工業株式会社 代表取締役 矢部 利人

篤志奉納者表彰(18名)

岡野御本家
埼玉北本宿支部 岡野 茂樹
中野支部
大森八幡支部 関 日出夫
下馬支部 大木 節子
川崎中島支部 岩瀬美恵子

第82回太陽精神碑建立記念祭について

太陽精神碑建立記念祭を下記の通り斎行いたします。ご理解の程よろしくお願いたします。

●日時：令和3年2月11日(木) ●場所：御霊地

●式次第：午前8時45分 奉告祭(理事参与以上)
午前10時 第1部太陽精神碑前之儀(理事参与以上)
午前11時15分 第2部太陽精神碑建立記念祭式典

●入場制限について

現時点では、建碑祭における御霊地への入場制限の予定はありませんが、新型コロナウイルスの今後の感染状況によって変更する場合もございますのでご承知おきください。

●宿泊および食事について

今回の建碑祭は、他の六次行事と同様に宿泊および食事の申込みは受け付けません。

●バスおよび自家用車の駐車について

バスは第3駐車場に駐車してください。
自家用車は、第1、東、第2、第4の各駐車場をご利用ください。



前回の第一部・式典の様子(今回は理事参与以上のみ参列)

※駐車場では係員の誘導に従い、指定の駐車場以外の場所や路上駐車は絶対にしないでください。

●当日はライブ配信を行いますので、解脱会ホームページの「会員専用ページ」からご視聴ください。

令和3年度 研修スケジュール(4月~6月)

~自己の心を燃やし、家庭・支部の活力を高めよう~

【詳細・お問い合わせ】解脱会教育部・修法部

TEL03-3353-3667 FAX03-3353-3708

仲介者研修は03-3353-3706まで

◎研修中の連絡先(御霊地開催の研修時)

TEL048-592-7403 FAX048-593-0553

仲介者研修は048-591-2526まで

4月 第161回 健康学園コース

御霊地・解脱研修センター

4月18日(日) ●費用 3,000円
●参加対象 どなたでも
●締め切り 4月5日

4月 第162回 健康学園コース

湘南道場

4月29日(木・祝) ●費用 4,000円
●参加対象 どなたでも
●締め切り 4月15日

5月 一般基礎コース

御霊地・解脱研修センター

5月16日(日) ●費用 3,000円
●参加対象 20歳以上の会員・支部幹事
●締め切り 4月20日

6月 仲介者養成コース

御霊地・解脱研修センター

5月29日(土) ~30日(日) ●費用 10,000円
●参加対象 支部長・支部長が認めた会員
●締め切り 4月29日
※状況により一日開催となります。

5月 九州1日コース

サンメッセ鳥栖

6月6日(日) ●費用 4,000円
●参加対象 どなたでも
●締め切り 5月22日

※7月以降のスケジュールは、後日お知らせいたします。尚、青年コースは延期となり、詳細は追ってご連絡いたします。
※他の研修スケジュールはホームページをご参照ください。